

データのバックアップ

パソコンはいつか壊れる危険性があります、特に磁気ディスクが高速回転しているハードディスクはその危険性があります。大事なデータはパソコンの外に保存しておきましょう、クラウドに保存する、CDやDVD・またSDカードに保存するなどがあります。今日は最近高容量化しているSDカードにバックアップする方法をご案内します。

データを電子的方法で保持するため長期保存には向かないので、DVD等を併用しましょう。

1. SD-HCカード



SDHCカードは以前のSDカード(2G迄)の後継機種で、32Gまでの大容量製品が出ている。SDHCカード対応のデジカメやカードリーダーで操作できる。

Class表示は読み書きの速度

例：Class6とは 6MB/秒

8G製品で 1000円を下回る価格帯にある。

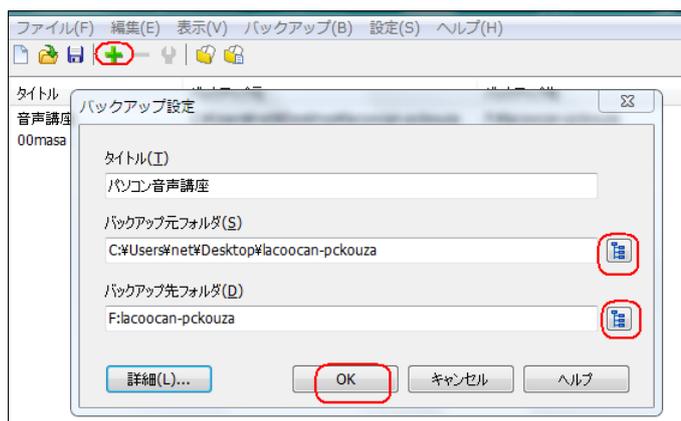
長期保存にはDVD等を併用しましょう。

2. バックアップツール (Bunbackup)

Web検索で「BunBackup」を検索しインストールしましょう

WindowsXP・Vista・7で動作する高速バックアップソフト(フリーウェア)です

作者ページ内に使い方も解説がありますので、よくお読みになって使ってください。



+をクリックして
バックアップ元(PC内フォルダ)
バックアップ先(F:など)
を指定します
右にあるバックアップ開始
でコピーが始まります
この設定は名前を付けて保存し
ます。詳細も確認しましょう。

3. 差分バックアップ

週一回とか月1回とか定期的にバックアップしましょう、詳細設定で指定された条件(新しいファイルとか変更されたファイルとか)で探し出して変更してくれます。(差分バックアップといいます)